

商工会議所LOBO（早期景気観測）調査結果（2月分）の一部訂正について

2022年2月28日公表の「商工会議所LOBO（早期景気観測）調査結果（2月分）」の「事業者向け（BtoB）販売における販売先との取引条件」の数値に誤りがありました。調査結果を以下のとおり訂正いたしますので、お知らせいたします。

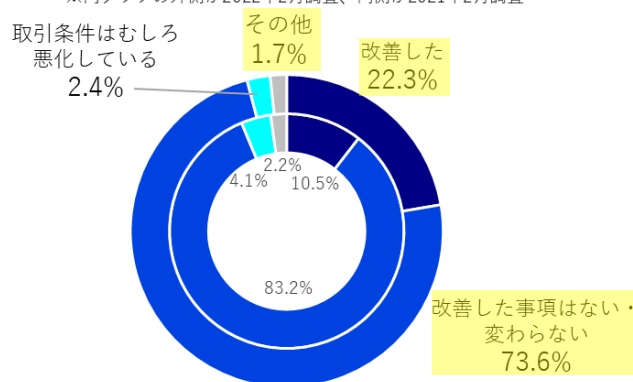
訂正前

【2月の付帯調査】事業者向け（BtoB）販売における販売先との取引条件

- 「取引条件が改善した」企業は22.3%と、2021年2月調査から11.8ポイント増加した。「改善した事項はない・変わらない」は73.6%と同9.6ポイント減少。
- 改善した取引条件は、「販売先からの支払いが手形から現金に変わった、サイトが短縮された等」が39.4%で最も多かった。次いで「知的財産や技術・ノウハウの取扱いなどに係る不利な条件での契約が見直された等」が36.8%、「発注が口頭のみではなくなった、発注書に金額が記載されるようになった等」が19.0%となった。

BtoB販売における販売先との取引条件（前年度比較）

※円グラフの外側が2022年2月調査、内側が2021年2月調査



改善した取引条件

※改善した企業が回答 【複数回答・上位5項目】

販売先からの支払いが手形から現金に変わった、サイトが短縮された等（手形払いの要請等）	39.4%
知的財産や技術・ノウハウの取扱いなどに係る不利な条件での契約が見直された等（片務的な契約条件）	36.8%
発注が口頭のみではなくなった、発注書に金額が記載されるようになった等（口頭のみ発注）	19.0%
販売先による支払い遅延、代金の減額がなくなった等（支払い代金の遅延・減額）	12.6%
販売先から協賛金の要求、手伝い人員の派遣要請がなくなった等（金銭や人員等の提供）	6.9%

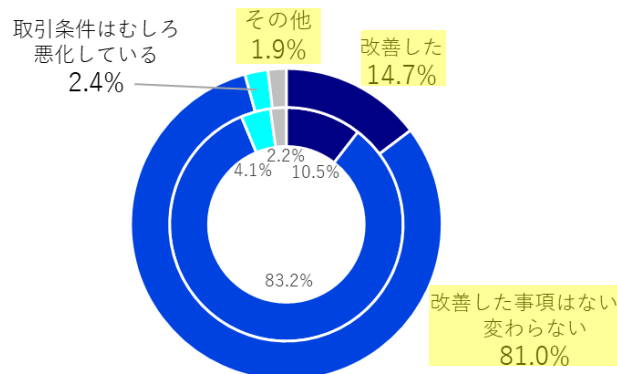
訂正後

【2月の付帯調査】事業者向け（BtoB）販売における販売先との取引条件

- 「取引条件が改善した」企業は14.7%と、2021年2月調査から4.2ポイント増加した。「改善した事項はない・変わらない」は81.0%と同2.2ポイント減少。
- 改善した取引条件は、「販売先からの支払いが手形から現金に変わった、サイトが短縮された等」が61.6%で最も多かった。次いで「発注が口頭のみではなくなった、発注書に金額が記載されるようになった等」が28.3%、「販売先による支払い遅延、代金の減額がなくなった等」が16.7%となった。

BtoB販売における販売先との取引条件（前年度比較）

※円グラフの外側が2022年2月調査、内側が2021年2月調査



改善した取引条件

※改善した企業が回答 【複数回答・上位5項目】

販売先からの支払いが手形から現金に変わった、サイトが短縮された等（手形払いの要請等）	61.6%
発注が口頭のみではなくなった、発注書に金額が記載されるようになった等（口頭のみ発注）	28.3%
販売先による支払い遅延、代金の減額がなくなった等（支払い代金の遅延・減額）	16.7%
販売先から協賛金の要求、手伝い人員の派遣要請がなくなった等（金銭や人員等の提供）	10.9%
知的財産や技術・ノウハウの取扱いなどに係る不利な条件での契約が見直された等（片務的な契約条件）	3.6%

この度の調査結果の誤りにつきまして、深くお詫び申しあげますとともに、所内の作業手順を検証し、再発防止に努めてまいります。

※LOBO 調査ホームページ (<https://cci-lobo.jcci.or.jp/survey>) に掲載しているデータにつきましても訂正いたします。